



「不屈」
No.579付録
高知版No.424
2022.9.15
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
高知県本部
発行責任者
森岡 幸一
TEL・FAX
088-841-0075

藤原義一さんの死を惜しむ

国賠同盟高知県本部会長 岡村 正弘



城西公園にある「間島パルチザンの歌」の碑の前に立つ藤原義一さん

治安維持法国賠同盟高知県本部幹事の藤原義一さんが、7月25日死去しました。75歳でした。残念でなりません。

藤原さんは反戦詩人・楨村浩の研究で日本一でした。楨村浩生誕100周年の記念事業の一つで「間島パルチザンの歌」の間島に行きました。

団長猪野睦、事務局長太田紘志、団員に岡村正弘夫婦、森岡幸一夫婦、藤原義

一など総勢30名で行きました。中国に住む戸田育子さんの案内で楽しい充実した一週間の旅でした。

同じく100周年記念事業で、劇団the・創(団長 西森良子)の創作劇「反戦詩人 楨村浩」が県立美術館で上演されました。

この時、役者が足りないというところで藤原さんも私も友情出演しました。演劇出演は初めてで練習の大変さが解りました。

本番を前にして藤原さんが脳梗塞になり、出演が難しくなりましたが、本人がどうしてもやるということ

で必死にセリフをおぼえ無事出演が終わりました。そしてただちに入院しました。2018年には、大作『楨村浩が歌っている』を出版しました。434ページ、定価2000円です。藤原義一さんの楨村浩の研究の成果がこの一冊に凝縮されています。

楨村浩さんは日々の暮らしの中で詠んだ短歌やエッセイをまとめて本にすることを生きたいにしていきました。最新の『戦争のころ日本』など24冊も自費



反戦詩人・楨村浩

そして高知が戦争の果敢の舞臺だったのだ！

楨村浩が歌っている



藤原 義一

出版しています。藤原さんの歌集で『この星に同じ時代にやってきて』が大好きです。

藤原さんのユニークな発想と穏やかな人柄、フットワークの軽さは多くの仲間にも慕われました。藤原義一さん 安らかに眠って下さい。

さようなら

☆藤原義一さんの著作
・楨村浩が歌っている
・戦争に反対した人々
・手塚治虫の戦争反対の情熱

・反戦 これまでこれから 他



故猪野 睦氏 作品

埋もれてきた群像より

「車輪」時代(二)

この『車輪』をはじめていく一九三六年は、三月に内務省によるメーデー禁止通達、四月にはそれに沿う愛国労働組合全国懇話会が結成された。六月にはカーキ色折襟戦闘帽の制服制定おこなわれていく。いわゆる国民服への統一であり、二・二六ファッショ・クーデター後の情勢は準戦時体制へと走りはじめていた。

九月には帝国在郷軍人会が勅令で軍の公的機関となり、十一月には国民唱歌として『海ゆかば』の放送がはじまっていた。さきにみた大江鉄磨の『詩人』四月号の「高知詩壇の報告」のなかに「五月祭」とあるように、「メーデー」という用語も編輯者が規制しなければならぬところへきていた。

帝国間のいわゆる反共同盟が調印され、共産主義運動、プロレタリア文学運動参加者が予告した帝国主義戦争への突入が目前にきていた。

暗い夜だらうが
暁の歌は良い
時を間違へた鶏の様に
ぼくらは
とぼけては居ない
外は荒々しい風が唸り
恐らく
吹雪かも知れない
そして
夜あけは
まだ遠いだらうが
ひき給へ
(略)

明るいあけぼののために
歌声はあるだらう
全ての組織と運動を
力あるハーモニイのために！
そうだ
その様に

きみはひき給へ
耳傾け
眼をみはり給へ
恍惚たる少年の表情を以つて

倉橋頭吉が風聞歌名で『車輪』一九三七年二月号にのせた「アッコラデイオンに就いて」である。アッコラデイオンにたくして、暗くなつていく時代へ漕ぎだしていく若い魂の詩であった。もはや剛直なプロレタリア詩の通用する時代ではなくなっていた。吹雪、歌声、アッコラデイオンにたちむかわねばならない時代を象徴させて、中野重治詩の最良部分を、はるかに越えているような芸術的結晶度のたかい人をつがす詩の思想化であった。コルホーズの詩もかいた。一九三〇年代の知識人にとって、まだスターリン粛清の伝わっていないソビエトは、人間の未来をきり開いていく希望であった。

一九二九年の世界恐慌は日本をまきこみ、不況と社会不安にあえいでいた。当時

倉橋頭吉が風聞歌名で『車輪』一九三七年二月号にのせた「アッコラデイオンに就いて」である。アッコラデイオンにたくして、暗くなつていく時代へ漕ぎだしていく若い魂の詩であった。もはや剛直なプロレタリア詩の通用する時代ではなくなっていた。吹雪、歌声、アッコラデイオンにたちむかわねばならない時代を象徴させて、中野重治詩の最良部分を、はるかに越えているような芸術的結晶度のたかい人をつがす詩の思想化であった。コルホーズの詩もかいた。一九三〇年代の知識人にとって、まだスターリン粛清の伝わっていないソビエトは、人間の未来をきり開いていく希望であった。



のソビエトは「この大恐慌を受けなかったのは計画経済をすすめている社会主義国ソ連だけであった。二八年に始まる第一次五年計画は、成功のうちにすすみつつあり、資本主義国の工業生産が二分の一に低下した同じ四年間に、ソ連の工業生産は二倍に上昇していた」(『日本近代史』藤原彰、岩波全書)。

ファッショ化の進行に薄暮れていく日本の状況のなかで、ソビエトは明るい窓にみえてくるものだった。

『車輪』に十一本の詩をかいたが、一九三七年三月号に「將軍」をかいた。

彼はまぎれもない將軍であつた
萬軍を叱咤するために
彼は寧日もなかった
部下は唯機械の様であつた
金ピカの肩章のために

萬軍を叱咤する資格のため
に
一ふりのサーベルとして
彼は軍の目くぎであつた
ともかくも彼はうやまはれた
良い時期に彼は死んだ
(略)

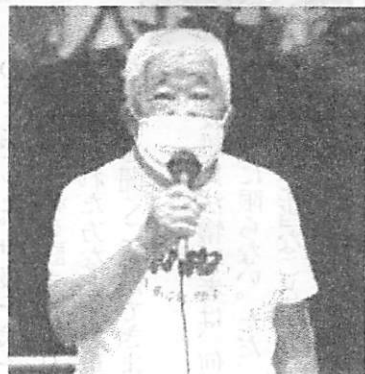
さきごろ冥土万彼はきいた
不思議な噂であつた
將軍達は誰かに叱咤され
監視されてゐる！
——あゝ世も末ぢや
そう云つたかどうか？
また彼はきいた
今や將軍は
萬民を叱咤すると

この詩によつて倉橋頭吉は検挙された。治安維持法違反だった。『車輪』は廃刊となつた。日中戦争開始の数カ月前に將軍の偶像をはぎとり、やがて軍が萬民の上にかぶさつてくるのを予告する詩であつた。わずかに二百部の謄写刷りの雑誌であつたが、反軍思想に眼を光らせていた特高は見逃さなかつた。

8・15戦争を語りつぐつとい

二度と繰り返してはならない

との思いを新たに

高知空襲の体験を語る
岡村正弘会長

8・15戦争を語りつぐつといは、高知市中央公園北口

でお昼休みの時間帯に開催されました。国賠同盟は主催団体には入っていませんが、8・15終戦記念日行動を兼ねて参加しました。

集会ではレイトークで進められ、高知空襲で肉親を亡くされた岡村正弘会長がトッパッターで

戦争体験を話されました。いつ話されても生々しい体験内容に、戦争の恐ろしさや二度と繰り返してならないとの思いを新たにしました。

次々に弁士は交代し、ロシアによるウクライナ侵略に抗議する若者の発言、学校現場の声、戦時中の翼賛教育を語ってくれた退職教員の訴えを、アーケードを通

不屈に生きた土佐の同志

大和田 吉昌 (香美市土佐山田町 新改出身)

1914(大正3)年6月18日、長岡郡新改村(現、香美市土佐山田)東川の農家に生まれた。城東中学校(現、追手前高校)を卒業すると新改村産業組合(農協)に就職した。

1939(昭和14)年8月全国購買組合連合会に採用され大阪支所に赴任。1941(昭和16)年6月22日独ノ開戦、12月8日日米開戦で、世界は戦乱の坩堝となる。全国的には共産主義者の搜索があり、12月15日検挙され、天満の警察署に入れられた。特高の刑事は「お前らあは何人殺してもよいことになっている。俺はもう2人たたき殺した」と凄み取り調べというより拷問の日々だった。

「12月末、私は風邪をこじらせて高熱を出し、立ち上がることも食事でもできなくなり、はいながらやっとう便を足す有様であった。警察の留置場は酷いもので、真冬にも板の間に汚れた毛布と破れのゴザが1枚ずつあるだけ、その毛布も古参の囚人が取り上げて、私はゴザをきて寝なければならなかった。3日ほどして警察医がみて急性肺炎と診断し注射をしたが、要求しても毛布も入れず、留置場にそのまま放置された。高熱は1週間以上続き「こいつはもういかんぞ」という巡査の囁きが聞こえた。自分でも死ぬと思った。10日目頃から少しづつ熱が下がり、粥が食べられるようになり……」(回想録熱き大阪から)

1943(昭和18)年1月、治安維持法違反で懲役2年6ヶ月を宣告される。刑期中を無駄にしたいと万葉集を研究して、その基礎を築いた。

戦後、新改村村会議員、土佐山田町町会議員として活躍。また治安維持法国賠同盟高知県本部結成に参加し、副会長、会長、名誉会長を歴任。また万葉集の研究をまとめた「東歌の人びと」を出版。

2005年11月16日急性心不全のため死去(91才)。



○女性部の広場

初参加の全国大会で活発な発言に圧倒

6月12、13日、東京の全労連会館で開かれた「第40回全国大会」に参加しました。「治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟」の会員となつて初めての会が、全国大会となりました。



全国から134名が参加して3年ぶりに開催された第40回全国大会

した。60歳の私ですが、参加者の中では、若い方だと感じました。

同盟の皆さんにとつてはよくぞ存知であろう、私にとつては初めましての方々のご挨拶、活動報告と運動方針。次々と全国からの活発な発言に圧倒されました。

多く発言されたこと、印象に残ったことは、伊藤千代子の映画上映のとりくみ、それと結びついた会員拡大のことでした。伊藤千代子の実物の手紙を読まれた方、本を書かれた方などの貴重なお話を聞くことができた。

治安維持法犠牲者は、何も共産党に限らない。ただ、まっすぐに正當なことを言っている人々。そして、過去のことではなく、今、再び起こりかねない、きな臭い情勢。今は戦後ですが、決し

藤木 真由美

て戦前にしてはならないと強く思います。

夜の交流会では、増本前会長はじめこの間亡くなられた中央委員の方の追悼が

8月幹事会報告

伊藤千代子ロケ地探訪ツアーにぜひ

☆同盟員 263名

1名死亡で1名減。

☆署名

(個人) 25筆

(団体) 0筆

☆県本部総会の具体化

・任務分担

・次回幹事会で検討

・署名・会員(幹事会で具体化)

・議会意見書

・県内議決自治体、要請

・資料の作成

・学習会

土佐市(林えんどう)高

岡の農民運動

おこなわれ、コロナ禍でもあり、静かに交流がなされました。

他県の方と交流できたことも、とても貴重な機会となりました。

全国では会員拡大も進んでいるようなので、高知県でも広がっていくといいですね。「不屈」もたくさんの方に読んでいただきたいですね。

☆8・15終戦記念宣伝

9月機関紙に掲載

☆9・3横村浩命日墓前清掃

7時現地集合

☆伊藤千代子映画上映

次回上映を高知市内でできないか検討

10月幹事会

日時 10月13日(木)

14時

場所 平和資料館

・草の家

◆監督・原作者と

往く諏訪・松本◆

伊藤千代子墓参会・ロケ地探訪ツアー&長野県参加者との大交流会企画

(宿泊地：塩尻)

※9月24日(土) 午前10時中央線上諏訪駅集合↓マイクロバス移動・11時墓参・碑前↓千代子ゆかりの諏訪とロケ地訪問 Ⅱガイド・藤田廣登↓夜(全国交流会)Ⅱ(ルートイン塩尻ホテル内)

※25日(日) ロケ地松本Ⅱ旧制松本高校・歴史の里(独房他) ガイド・佐藤喜久雄氏(長野県歴教協会会長)

★参加希望者には案内書を送ります。



○編集後記

9月3日、はりまや橋角の四銀前で安倍国葬反対集会が開かれました。国葬反対の声とともに旧統一教会との関係を問う声も。(M)